

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	国土管理情報通信基盤の整備計画策定経費	事業開始年度	平成19年度	作成責任者		
担当部局	大臣官房	担当課室	技術調査課電気通信室	室長 二階堂 義則		
会計区分	一般会計	上位政策	自然災害による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	防災基本計画(H20. 2改定 中央防災会議) 国土交通省防災業務計画(H21. 6改定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に、3行程度以内)	防災情報通信ネットワークについて次の目的のために防災情報通信ネットワークの機能向上や運用体制強化の検討を行う。①防災情報の省内及び他機関との間の迅速・的確な情報共有、②災害時の初動から復旧までの防災活動において必要な情報の迅速・確実な収集提供					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国土交通省では、本省と地方整備局、事務所、出張所、都道府県庁、政令市、内閣府等を防災情報通信ネットワークとして無線網(多重、衛星)と有線網(光ファイバ)でネットワーク化している。本通信ネットワークは、主に河川・道路管理等の国土管理および災害対応に活用しているものであり、平時は勿論、非常災害時において情報収集や情報配信を迅速・確実に行える必要がある。このため日常管理や非常災害時での運用経験に基づく課題や最近の情報通信技術動向、情報セキュリティ対策動向を踏まえて本通信ネットワークの改良や運用体制の見直しを行うものである。					
実施状況	平成19年度には、国土交通省専用電話のIP化における効率的導入方策の検討及び国土交通省と関係機関を接続するネットワーク強化方策の検討を実施した。 平成20年度には、上記の国土交通省と関係機関を接続するネットワーク強化方策の検討を継続しつつ、新たに次世代防災情報通信ネットワークに関する検討を実施した。 平成21年度には、次世代防災情報通信ネットワークに関する検討を継続しつつ、災害時における施設の運用支援の効率化に関する検討を実施した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	6	7	8	11	10
	執行額	6	7	8		
	執行率	100.0%	100.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務計画書の提出を求めており、業務が適切に履行される体制を組んでいるか否かを確認している。</li> <li>・業務履行期間中の定期的な打ち合わせにより業務目的の達成状況を確認している。</li> <li>・業務着手時には業務計画書の提出を求めるとともに、打合せや完了時に行う検査により業務の実施状況及び成果を把握している。</li> <li>・業務の主たる部分に係る再委託は禁止しているところであるが、主たる部分以外の再委託については、軽微なものを除き、再委託承諾申請書を求めており、支出先・用途を確認している。</li> </ul>				
	見直しの余地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討内容については、項目や対象範囲について精査を行い、より高い効果が発揮される検討内容を設定することで効率的な執行に向けて努めているところであるが、簡易な調査等については別途業務として一般競争入札の採用を検討するなど、より一層の効率化に努めるものとする。</li> <li>・検討に要する費用について精査を行い、適正な予定価格で発注する。</li> </ul>				
予算・監視の効率化	<p>【抜本的改善】</p> <p>検討業務の原則内製化を図り、職員では実施が不可能または、著しく困難なものに限って外部委託を行うよう、経費の使途を見直しコストダウンを図る。また、発注に当たっては、競争性・透明性をより高めた選定方法への改善をする。</p>					
補記	<p>【予算科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11 災害情報整備推進費</li> <li>・95 災害時における情報伝達手段等の整備に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額)</li> <li>・95016-2123-09 災害情報整備推進調査費 8百万円 8百万円</li> </ul>					

国土交通省  
8百万円

各事業の企画・立案、  
進捗管理・指導



【企画競争】

A. (社)建設電気技術協会  
8百万円

・次世代防災情報通信ネットワークに関する検討  
・災害時における施設の運用支援の効率化に関する検討

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(社)建設電気技術協会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	次世代防災情報通信ネットワークに関する検討、災害時における施設の運用支援の効率化に関する検討	8			
計		8	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0